

景気の動き

四 国（四経連「景気動向調査」結果）

項目	3月判断	前回（2024年12月判断）
調査結果の概要	四国の景気は、持ち直しの動きが続いている。	同左
経営者の景況感	明るさが続いている	同左
生産	持ち直しの動きに足踏みがみられる	持ち直しの動きが続いている
輸出	持ち直しの動きが続いている	同左
在庫	「過剰」・「やや過剰」とする割合が上昇している	「過剰」・「やや過剰」とする割合がほぼ横ばいとなっている
企業業績	良好に推移している	同左
設備投資	堅調に推移している	同左
雇用	良好な状況となっている	同左
個人消費	全体として回復が続いている	同左

〔四国経済連合会 2025年3月26日発表〕

全 国（月例経済報告・内閣府）

項目	3月月例	2月月例	
基調判断	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。 （先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。）	同左	
個人消費	一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きがみられる	同左	
設備投資	持ち直しの動きがみられる	同左	
住宅建設	おおむね横ばいとなっている	同左	
公共投資	底堅く推移している	同左	
輸出入	輸出	このところ持ち直しの動きがみられる	同左
	輸入	おおむね横ばいとなっている	同左
	貿易・サービス収支	赤字となっている	同左
生産	横ばいとなっている	同左	
企業	収益	改善している	総じてみれば改善しているが、そのテンポは緩やかになっている
	業況判断	改善している	同左
	倒産件数	おおむね横ばいとなっている	同左
雇用情勢	改善の動きがみられる	同左	
物価	国内企業物価	緩やかに上昇している	同左
	消費者物価	上昇している	同左

〔内閣府 2025年3月19日発表〕